

しまねの河川と海岸だより

平成30年3月号

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

◆ 第二浜田ダムの周辺広場をオープンしました！	河川課	河川開発室
◆ 平成29年度 第2回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会を開催しました	河川課	企画調査G
◆ 「斐伊川放水路事業記念館」を紹介します！	出雲市	都市建設部建設企画課
◆ 島根県中学生「水の作文コンクール」作品を募集します！！	河川課	管理G
◆ しまねの河川と海岸～自転車 de ぶらり～	河川課	番外編



第二浜田ダムの周辺広場をオープンしました！

河川課 河川開発室

第二浜田ダムの周辺広場をオープンしました。

広場は第二浜田ダムの施工ヤード跡地に整備したもので、ダムを訪れた人が、ダムに親しみ、花を楽しめるような空間づくりをコンセプトに、地域の皆さんと意見交換を重ね計画づくりを進めました。

広場は、植栽による修景、散策路、休憩所の整備のほか、旧街道の唐谷坂道（石畳）を再現しています。みなさん、ぜひ第二浜田ダムと周辺広場にお越しください。



第二浜田ダム周辺広場（鞍部ダムを背に）



モニュメント・東屋



ダム湖名碑



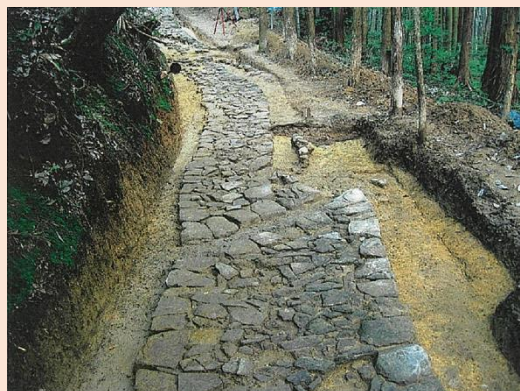
芝生広場

※唐谷坂道（からたにさかどう）の紹介

唐谷坂道は中世以来、芸北（広島県北部）と浜田を結んでいた旧街道です。

この道は石をきれいに配置した石畳造の道です。特徴は石畳の両縁がまっすぐ揃えられ、雨が降ると自然に両脇に水がまとまって流れ、歩く石の面にはあまり流れないようにしている点です。

第二浜田ダム（鞍部ダム）により、この道が分断されることから、一部の付け替えをしています。







出典）埋蔵文化財発掘調査報告書
（浜田市教育委員会外）

平成 29 年度 第 2 回「汽水の松江堀川」魅力アップ協議会を開催しました

河川課企画調査グループ

平成 30 年 2 月 16 日に第 2 回『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会を開催しました。主な議事は今年度の活動報告及び来年度の活動（案）です。概要は以下のとおりです



項目	今年度の活動	来年度の活動案
松江堀川の生き物調査、水質調査	<ul style="list-style-type: none"> 松江堀川及び周辺河川（7 河川 8 箇所）で実施。状況把握を行った（計 22 種 230 個体を確認） 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度と同様の時期、方法で調査を実施。状況把握及び今年度の結果との比較を行う
松江堀川での捕獲調査  	<ul style="list-style-type: none"> 緊急対策外来種ミシシippアカミミガメ（以下アカミミガメ）が多く生息することを確認。 現在の捕獲方法でアカミミガメを除去することが出来る可能性が高いことを確認。 特定外来種であるブルーギルの産卵巣を確認。 日本固有種であるニホンイシガメを確認。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度と同様の方法で捕獲による効果を検証 ブルーギルについては繁殖期に今年度確認した産卵巣を中心に捕獲を行い効果を検証
カメ類の食性調査	<ul style="list-style-type: none"> アカミミガメが様々な在来生物を食べていることを確認 	<ul style="list-style-type: none"> 在来カメ類の食性も調査し、アカミミガメと餌が競合していないか確認
カメ類の移動範囲特定調査	<ul style="list-style-type: none"> 試行的にクサガメにマーキングをし移動範囲を調査。調査を行った時期では河川間の移動が無いことを確認 	<ul style="list-style-type: none"> アカミミガメも同様に移動範囲を調査
カメ類の繁殖場所特定調査 	<ul style="list-style-type: none"> 城山内堀川周辺が繁殖場所となっているか調査。 食害にあった卵や産卵跡は確認されたものの、孵化前の卵及び幼体のカメは確認できず繁殖場所となっていないことを確認 	—
啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントに参加し、松江堀川の生態系や水環境について参加者に知ってもらった ※今年度参加イベント アツ-ツルフェス、松江市環境フェスティバル等 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度と同様に各種イベントに参加 5月に開催される全国城下町シンポジウム松江大会の講演会に講師として参加予定 啓発看板の設置
水草・藻の繁茂に対する調査検討	—	<ul style="list-style-type: none"> 抑制対策の検討

詳細は HP 参照⇒<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/link/>



「斐伊川放水路事業記念館」を紹介します！

出雲市 都市建設部 建設企画課

☎0853-21-6561

斐伊川放水路事業記念館は、「斐伊川放水路事業」を中心に、島根県百年の大計とも言われる大事業「斐伊川・神戸川治水事業」の内容や経過、埋蔵文化財発掘調査で発見された昔の人の暮らしや文化財などについて展示、説明しています。

☆入館は無料です。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください☆

斐伊川放水路事業のことがまるごと分かる！

百年の大計と言われる斐伊川・神戸川治水事業の一つである斐伊川放水路事業を中心に計画策定から完成までの経過を放水路事業ゾーン、生活文化ゾーン、歴史文化ゾーンに分けて説明しています。



放水路事業着手前の風景や生活の様子を展示しています。
放水路事業や農土に関する書籍の閲覧などができます。
(映像機器)



放水路事業を中心に斐伊川・神戸川治水事業に関する説明を行います。放水路周辺の風景や管状機械の模型なども展示しています。
(放水路模型)
(重機模型)
(航空写真)



放水路事業に伴い調査された埋蔵文化財について展示用にテーマを考えた世襲としています。土器パズルはみせて遊ぶことができます。
(石椁)
(丸木舟)
(土器パズル)
(航空写真)



生活文化ゾーン 放水路事業ゾーン 歴史文化ゾーン

館内平面図



展望台
屋上展望台からは斐伊川放水路と神戸川の河川を眺めることができます。

土木の日記念イベントの様子

土器パズル面白い！

放水路のことがよくわかった！



【ご利用案内】

開館時間：午前10時から午後4時まで

休館日：毎週火曜日、水曜日、年末年始

入館料：無料

【アクセス】

出雲市上塩冶町 694-1

(斐伊川出雲市河川防災ステーション地内)

島根県中学生「水の作文コンクール」作品を募集します！！

河川課 管理グループ

私たちが生きていくうえで欠かせない「水」の貴重さ、重要性について理解を深めてもらうために、国では8月1日（水の日）から1週間を「水の週間」と定めて様々な行事を全国で行っています。

島根県では、国土交通省と連携し、次代を担う中学生を対象に「島根県中学生水の作文コンクール」を開催します。

- (1) テーマ 水について考える（題目は自由）
例えば…「水の大切さ」、「私たちの暮らしと水」など
- (2) 対象 中学生（平成30年度に島根県内の中学校に在学する中学生）
- (3) 原稿枚数 400字詰原稿用紙4枚以内で日本語により表記
本文の前（原稿用紙枠内）に題名、学校名（ふりがな）、
学年、氏名（ふりがな）を明記してください。
- (4) 募集締切 平成30年5月18日（金）※当日消印有効
- (5) 送付先 〒690-8501 松江市殿町1番地
島根県土木部河川課管理グループ
TEL0852-22-5499/FAX0852-22-5681
- (6) 表彰・副賞等 最優秀賞 1点（表彰状、副賞：図書カード3,000円分）
優秀賞 3点（表彰状、副賞：図書カード2,000円分）

※入賞作品のうち、特に優秀と認める作品については、
国土交通省主催の第40回「全日本中学生水の作文コンクール」に推薦します。

私たちが毎日何気に使っている水ですが、飲み水、川や海などのレジャー、水力発電などエネルギーとしての利用もされている一方、洪水や土石流などの災害を引き起こす一面があるなど、様々な顔をもっています。

この機会に私たちの暮らしに深く関わっている水について考えてみませんか！？

平成30年度の「水の作文コンクール」については、河川課ホームページに掲載しています。また、過去の受賞作品も掲載しております。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/contest/H30nendomizunosakubunnkonkuruboshu.html>

4月から1ヶ月間、イオン店舗内の
『島根県情報コーナー』に募集チラシが置いてあります！

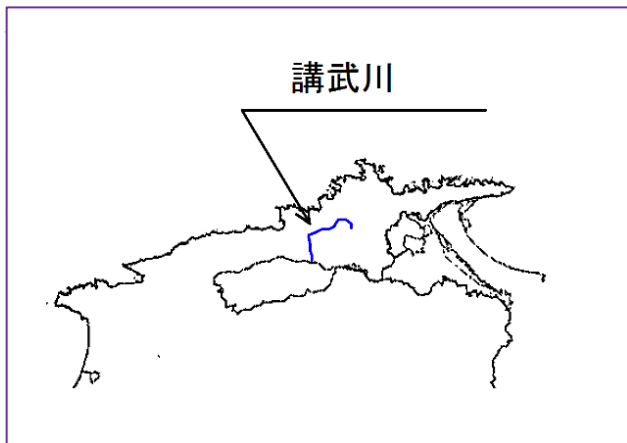


🚲 しまねの河川と海岸～自転車 de ぶらり～vol.1 🚲

県の管理する河川は約600、海岸（国交省所管区間）は約49km、完成しているダムは11あります。その一部を河川課某職員が自転車で巡りながら紹介します。（不定期便で紹介は主に県東部となります。あらかじめご了承ください。）

今回紹介するのは！

講武（こうぶ）川（松江市鹿島町～下佐陀町）



講武川は、松江市鹿島町上講武～南講武～上佐陀町～下佐陀町を流れ佐陀川に合流する一級河川です。延長約9kmの半分程度は県道（講武古江線）に沿って田園地帯の中を穏やかに流れていますが、こうした中小河川では局所的な集中豪雨などによる、急激な水位の上昇に注意が必要です。

河畔に自生した？桜の木があり、開花すると川沿いが華やいだ雰囲気になります。また、

近くには温泉施設もあり普段から家族連れ等で賑わっている様子です。

右岸の堤防部分は舗装されており、平坦で交通量も少なくまるでサイクリングロードのようですが、通行の際は生活道路ですので、地元車両や歩行者に要注意。

今冬は、松江市で50cm近くの積雪があり寒さも厳しかったですが、間もなく桜が開花する季節の到来。（早ければ発行される頃に咲き始めているかも・・・）

春の風を感じながら川沿いを散策し、河畔に咲く桜や野の花などを楽しんでみてはいかがでしょうか。

（写真は2017年に撮影したものです。）



【編集後記】 河川課 企画調査グループ 藤岡

第二浜田ダムの周辺広場がオープンしました。自分は3年前設計を担当していました。整備や維持管理のコストを抑えながら旧街道の唐谷坂道（石畳）を生かすにはどうすればよいか悩みながら仕事に携わっていたことを思い出します。3月末に近くまでいくので、実際に完成した広場を見に行きたいと思います。みなさんもぜひ第二浜田ダムと周辺広場においでください。

今月号から「自転車 de ぶらり」の連載が始まりました。自転車好きの方はもちろん、車からではなかなか気が付かないようなことを掲載していきますので、乞うご期待！

自転車を愛する河川課某職員の方、連載には体力が必要となりますが、体調と事故に気を付けて頑張ってください。

さて、島根県河川課では、今後も河川・海岸に関する話題・情報を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp

河川課 しまねの河川と海岸だより HP : <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>

